

UMRC 米国による戦争犯罪を告発

劣化ウラン兵器の使用禁止のために

UMRCについて

UMRC(ウラニウム・メディカル・リサーチ・センター)は、環境と人体に対するウラニウムの影響について、独立で客観的、専門的科学的な医学的研究をする非営利の研究団体です。この度来日するアサフ・ドラコビッチ教授(医学博士)はその医療研究の責任者です。

米国がアフガニスタンでも大量の劣化ウラン/ウラン弾を使用したという重大な疑惑とその被害の究明が早急に必要とされたにもかかわらず、どこも問題にするところがない中で、UMRCだけが独立の研究機関としてそれにとりくみました。カブールやトラボラ、ジャララバードなど米軍の爆撃を受けた各地で人間の尿から通常の200倍以上にも達する高濃度のウラニウムを検出した



来日するドラコビッチ博士

のです。そして「貫通型の爆弾がウラニウムを含むウラニウム製であり、劣化ウラン弾と並んで禁止されなければならない」と、その使用した米国の責任を世界に告発したの

です。この告発は、劣化ウラン/ウラン兵器の使用禁止にむけて国際社会に警告を發し関心を喚起す重要な意義をもつものです。

ドラコビッチ博士

放射線核医学の専門家であるドラコビッチ博士は、湾岸戦争後にアメリカの復員軍人省が作った核医学クリニックの責任者に抜擢された人物、つまり政府側が雇った学者でした。ところが湾岸戦争症候群を訴える元兵士らの放射線による健康障害を認定し、さらに詳しい研究を政府に要求したために突然解雇され、

クリニックも閉鎖されてしまいました。それだけ自らの科学者としての責任に誠実に忠実だったので。それからジョージタウン大学で放射線核医学の教授を勤めながら帰還兵の健康調査を行うためにUMRCを仲間の科学者と結成しました。

ドラコビッチ博士招請日程

11月20日(木)東京
国会議員会館で議員向けブリーフィングと記者会見(予定)
21日(金)広島にて市民グループと交流
23日(日)大阪にて報告集会
(13:30~大阪府社会福祉会館)
24日(月)東京にて報告集会
(18:30~文京区民センター)

ウラン汚染の被害を明らかにしよう

UMRCのイラク・ウラニウム被害調査カンパのお願い

米英軍がイラクに落とした劣化ウラン弾あるいはウラニウム爆弾は湾岸戦争時の数倍、500トン、あるいは1000トン以上とも言われています。この劣化ウラン弾/ウラニウム爆弾使用による汚染の被害、特に人体のウラニウム汚染を調査し、住民の急性症状の有無などの調査が緊要です。その上で劣化ウラン使用と多発するガン、白血病などを結びつける証拠を確認し、これらの被害を米英政府に突きつけなければなりません。イラクの劣化ウランを含む被害調査は本来国際的で大規模な調査が必要にもかかわらず一切行われず、米軍は劣化ウランは健康に影響しないと居直っています。米英の妨害をはねのけ、国連や国際機関に真剣な調査をさせるためには、平和運動や市民運動の国際的な力が必要です。

すでにUMRCはイラクでの調査を始めています。予備調査では人体の組織の汚染調査に着手し、現在イラクに現地調査チームを派遣して住民からの尿サンプルの収集を行っています。これらの調査には多額の費用がかかります。UMRCというNGO組織にとって非常に大きな負担です。UMRCはアフガニスタン調査と同様に尿サンプル分析にかかる費用一サンプルあたり700ドル(8万4千円)の寄付で協力を呼びかけています。私たちはこれに応え、できるだけ多くの皆さんにカンパを呼びかけ、それをUMRCに送金します。是非多くの皆さんのご協力をお願いします。

共同呼びかけ人(五十音順)

青木 茂(阪南中央病院東海臨界被曝事故被害者を支援する会)
青山有香(フリージャーナリスト)
安倍陽子
新井理恵(高校生)
石川逸子(詩人)
浮田久子(平和の白いリボン行動・藤沢)
大河内秀人(特定非営利活動法人「パレスチナ子どものキャンペーン」常務理事・僧侶)
小川みさ子(鹿児島市議会議員・有事法制を許さない女たちの会かごしま)
嘉指信雄(「劣化ウラン弾禁止を求めるグローバル・アソシエーション」共同代表)
川嶋京子(「湾岸戦争の子どもたち」写真展~米国実行委員会)
きくちゆみ(グローバルピースキャンペーン)
小林一朗(環境・サイエンスライター)
小山英之(美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会代表)
斎藤紀代美(テロ特措法・海外派兵は違憲市民訴

訟の会)
さとうしゅういち(広島瀬戸内新聞主筆)
志葉 玲(フリーランスジャーナリスト)
鈴木かずえ(さいたま市)
アイリーン・美緒子・スミス(グリーン・アクション代表)
ジャミーラ・高橋(アラブイスラームの子どもたちを助ける会・代表)
田中 優(日本国際ボランティアセンター理事)
土田謙次(埼玉県立養護学校教諭)
遠野ミドリ(国際井戸端会議)
戸田 清(長崎大学環境科学部助教授)
豊田直己(写真家)
野田隆三郎(岡山大学名誉教授)
広河隆一(フォトジャーナリスト)
深川博子(平和の白いリボン行動・藤沢)
藤岡真里子(看護師)
藤木五郎(ピース・ニュース)
星川 淳(作家・翻訳家)
細井明美(テロ特措法・海外派兵は違憲市民訴訟の会世話人)

前田 朗(東京造形大学教授・アフガニスタン国際戦犯民衆法廷共同代表)
松田浩二(ひらかた「君が代」訴訟=スミぬり裁判をすすめる会・平和都市ひらかたを考える市民の会)
松田卓也(ASIAN SPARK)
村田桂子(寒川ピースネット会員)
森口 貢(長崎の証言の会、核兵器廃絶ナガサキ市民会議事務局)
森 茂康(九州大学名誉教授)
森瀧春子(核兵器廃絶をめざすヒロシマの会・共同代表)
山崎久隆(劣化ウラン研究会代表)
山田尚尚(グローバル・ピース・キャンペーン日本事務局)
横原由紀夫(有事立法はイケン(違憲)! 広島県市民連絡会共同代表)
吉岡祈子
吉田正弘(アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局)